



高知県支部報

2021年5月1日

一般社団法人

日本アマチュア無線連盟高知県支部

発行 JH5RDS 乃一 廣己

編集 支部報編集委員会

JARL 高知県支部 支部長 新任の挨拶

令和3年4月1日 JH5RDS 乃一 廣己



JARL 会員の皆様方には、ご挨拶が大変遅くなり申し訳ございません。昨年度はコロナ禍で思うように行事も開催出来ずに会員の皆様方とも顔を合わせられる機会もありませんでしたので支部報の書面をお借りしてご挨拶申し上げます。

昨年6月に JARL 高知県支部長に就任いたしました JH5RDS 乃一 廣己です。

皆様方には、既にご存じだと思いますが JARL 総会が昨年6月28日継続審議になりましたので9月5日に再度総会の終了までは定款上、支部長に就任とはならず支部長代行として務めてまいりましたが、昨年の9月の総会終了後に支部長に就任いたしましたので JARL 高知県支部の会員、非会員皆様方よろしくお願い致します。

前支部長、藤戸さんから支部長就任のお話は頂いておりましたが、前支部長が体調を崩され支部長の交代を余儀なくされている様子でしたので支部長就任をお引受けいたしました。

歴代の高知県支部長がご苦労されて築かれてこられた JARL 高知県支部をより発展させてゆきたいと考えております。

また、多くの人達がハムライフで楽しく集える組織に発展させ行事も増やして行きたいと考えており、未来を担う子供達にも無線や科学の面白さで興味が湧く催物を今後もオーテピア高知みらい科学館との共催で開催して行きたいと思っております。

しかしながら支部長就任直後からコロナウイルスが感染拡大して高知県にも、いち早く感染者が出て会合が出来ない状態が続いておりましたがようやく下火になった様相ですので、感染拡大に注意しながら役員・クラブ代表者会議を令和2年10月25日に実施して実質的な JARL 高知県支部の運営を開始し11月5日には四国総合通信局と合同でガイダンス局を高知市五台山(鹿の段)でVU、144MHz、430MHzで実施しガイダンス局より注意、四国総合通信局から指導局も出て、正しいアマチュア無線の運用方法の指導を四国総合通信局と合同で実施し致しました。

また、高知マラソンコンテスト、令和3年2月14日に役員・クラブ代表者会議を行い令和3年度の予算と行事予定を決定、役員の皆様方に支えられながら JARL 高知県支部の運営してまいりたいと思っております。

そして、高知県は特に災害の多い県でもありますので JARL 高知県支部と高知市で災害時の非常無線通信協定を令和3年3月8日高知市役所で非常無線通信の協定書を調印し災害時には被害状況、救援要請等その他、重要な地域の情報を高知市安心センターに設置予定の無線設備で行える事となります。

災害時非常無線通信で防災面でもアマチュア無線で社会貢献が出来る事となりましたので、JARL 会員、非会員のアマチュア無線家の皆様方には災害時にアマチュア無線による情報提供のご協力をお願い申し上げます。

なお、会員の皆様方にも行事参加の際にはコロナの感染拡大にならない様に手へのアルコール消毒、マスク着用でご協力をお願い致します。

【昭和基地から 8J1RL の運用を終えて】



「高知県ハムの集い」にいつも八重洲無線のメーカーとして、ここ数年参加してくれていた JA1AGS 山本さんが南極昭和基地の越冬隊員として参加して居ましたので高知でも知っている方は多くいると思いますが、その貴重な体験談を当支部の皆様にも知ってもらいたいと思い投稿して頂きました。

第 61 次南極地域観測隊 JA1AGS 山本貴士

昭和基地は南極大陸のリュツォ・ホルム湾の東岸に位置する東オングル島にあり、東京から約 14,000km 離れた日本の観測基地です。

南極とは南極点を中心に南緯 66 度 33 分以南の地域すべてであり、南極条約のもと日本もこの地で 60 年以上の長きに渡り研究観測を継続してきました。

昭和基地は 1957 年 1 月 29 日に永田武 第 1 次南極地域観測隊隊長率いる 53 名の上陸後、元号から昭和基地と命名され、第 1 次越冬隊長 西堀栄三郎率いる 11 名が 1 年に渡る越冬生活を行ったのが始まりです。

アマチュア無線としての南極活動は、その中の一員として JA1JG 作間敏夫隊員が運用を行ったことから始まり、それから 9 年が経過した 1966 年 3 月 昭和基地の社団局として 8J1RL の歴史が始まりました。(個人に対しては第 3 次観測隊の 8J1AA から第 5 次観測隊の 8J1AD までが発給された)8J プリフィックスの局は南極での運用を行うために発給されたのが始まりです。昨今の記念局としての活用から 8J,8N のプリフィックス局の全てが記念局と思われる方が多く、8J1RL に対しても記念局と誤解されている方がおられます。記念局としての活用が一般的ですが、その他の目的としても活用されており、我々が運用してきた 8J1RL は【極地局】として発給された社団局なのです。

(8J1RL は南極以外で運用されることのない社団局で、現在日本の個人コールによる南極での運用は認められていません)

第 61 次南極地域観測隊は 2019 年 11 月 27 日に成田空港を出発し、オーストラリアを経由して 2020 年 1 月 2 日に昭和基地に入りました。



(オングル島の昭和基地)



(昭和基地の皇帝ペンギン)

昭和基地の有るリュツォ・ホルム湾近辺の気候は年間通じて過酷なエリアで、夏期間の最高気温でも +10℃まで上昇することは無く、0℃以上のプラス気温になる期間は一ヶ月間もありません。我々が訪れた夏期間(1月は真夏の南半球)の昭和基地は砂埃の舞う工事現場に連れてこられたような場所でした。

太陽の沈まない白夜期は、時差ボケどころの騒ぎではなく体内時計のリズムを整えるために苦勞

する毎日で、短い夏期間は業務引継ぎに加え、暖かい時期にしか行えない作業が盛り沢山で、朝早くから深夜まで泥だらけになりながら働き、「実はここは南極ではなく、北方の何処かに強制就労をさせられに来たのではないか」と思う日もありました。

越冬交代式を終えた日からは全ての施設を受け継ぎ、新越冬隊 約 30 人による「越冬生活」と呼ばれるグループ活動が始まりました。生活用水はスノードリフトなどでできた雪を溶かした雪解け水を浄化して飲料水などにしています。浴槽は風呂水専用の循環層で浄化して、月一の配管清掃を繰り返しながら毎日湯船に浸かれる状態を保っています。

管理棟や居住棟の有る基地主要部は通路棟でそれぞれの棟が繋がっており、その一角に発電機棟があります。24 時間 365 日連続稼働の大型発電機から発せられる熱で基地主要部の室内温度は 23℃程度に保たれ、屋外の氷点下を忘れて半袖シャツで生活できる快適な環境です。

アマチュア無線の活動は越冬生活に突入早々に開始し、第 61 次観測隊で新たに FTDX5000M、FTDX101DM などの新スプリアス対応機種を持ち込み、恒久的に運用を行える機種に換装する取り組みを行いました。

アンテナ設備はアマチュア無線用タワーに 14/21/28MHz 4ele 八木と WARC バンドロータリー DP が設置してあり、このロータリー DP を 7MHz/10MHz に交換する作業から着手し、更に 10 年以上未使用となっていたタワーを活用して、新たに 14/21/28MHz 4ele 八木と WARC バンド 3ele 八木を新設し、タワー中腹からは 7MHz/3.5MHz のワイヤーダイポールも加え、全てのアンテナを日本ビームにして 2 か所で QRV 可能な体制を整えました。

通信隊員として昭和基地通信室 (JGX) を守る JA7JCX 氏家隊員は朝から夕方まで通信室で待機しているため、8J1RL のシャック (乾物倉庫の片隅で凄く寒い場所) から同軸ケーブルを通信室に引き回すことで、常時運用可能な環境を構築しました。業務時間の待機中にコンディションが良い時には平日でも QRV することが有りました。

新設タワーからは近年に解体が決定している電離層棟 (タワーから近い場所) の一角を間借りして、平日の夜間と休日に運用する新設シャックを構築しました。

JA1AGS 山本は宙空圏研究観測隊員としてオーロラや地磁気、宇宙線などの観測業務を行っており、平日の日中と越冬期間中の深夜が勤務時間となっていました。そのため、オーロラ観測の待機時間 (日本の早朝) と、土日の終日に新設シャックに出向き運用を行っていました。

主に JH7JCX 氏家隊員が通信室から、JA1AGS 山本が新設シャックから運用する形で、休日などは 2 バンド運用なども実現し、歴代最高ともいわれる運用環境を構築しました。しかし、2020 年はサイクル 25 に切り替わったばかりの太陽活動が低迷した年で、コンディションの悪さに悩まされました。

根気強く CW や SSB での CQ を出しましたが、8J1RL からの電波は弱いために「8J1RL は運用しているのか?」と言われそうな状況で、CQ を出していることに気付かれず、バンドが賑やかに開けているときには周波数を奪われることもありました。

昭和基地の気候は台風の暴風圏が何日にも渡って続く様な凄まじい風の吹くブリザードが頻発します。



(昭和基地のアマチュア無線アンテナ)

(昭和基地のオーロラとロンペリアンテナ郡)

アンテナが大きくなれば被害も大きくなるため、アンテナを増強した我々の活動の半分はブリザードとの戦いと言っても過言ではない程悩まされてきました。

隔週でタワーに上りアンテナメンテナンスを行う日々が何ヶ月も続き、アンテナが折れるたびに心が折れてしまいそうになりました。しかし、日本の方々と交信できたときの感動はこの上ない喜びで、日本の皆様から寄せられる信号に勇気づけられながら、何とか 1 年を乗り切ることが出来ました。

高知県各局からも幾度かコールいただき感謝しております。
ブリザードからの影響を避けてアンテナをコンパクトにし、アンテナ利得が得られない分を送信出力の増強で補うことが出来れば運用スタイルも大きく変わるはずです。法制度を含めた環境改善が行われ、安定した設備で運用出来る様になれば我々オペレーターの苦労も軽減されるのですが...。近年は FT8 の世界的普及があり、8J1RL も FT8 で多くの方々と交信することが出来ました。太陽活動の低迷する近年のコンディションの中で FT8 に救われた部分もありました。2021 年も新しいデザインの QSL カードを準備して FT8 や CW を中心に運用を行っています。引き続きよろしくお願ひします。

1 年間有難うございました。

★ 第 19 回 高知県ハムのつどい開催は中止 ★

JARL 高知県支部主催「高知県ハムのつどい (2021) 予定はコロナ増大の為今期の開催は中止といたします。

日 時 令和 3 年 6 月 13 日 (日曜日) 10 時～16 時まで

場 所 高知県地場産センター 多目的ホール 1F (メーカー、ジャンク市、その他展示等)
第一研修室 2F (メイン会場、講演等)

〒780-0856 高知県高知市布師田 3992-2

電 話 088-846-0311

JARL 高知県支部では、「高知県ハムのつどい」を下記のとおり開催します。ハム仲間との交流、参加者相互の親睦を図りながら向こう一年間の活動を考えたいと思います。非会員の皆さんも大歓迎です、お誘い合わせのうえの多数の参加をお願いします。

「高知県ハムのつどい」

- 9:30 受付
- 10:00 開会
- 10:05 挨拶・・・支部長・地方本部長
- 10:30 令和 3 年度事業計画
- 11:00 コンテスト関係表彰
- 11:30 四国総合通信局講演
- 12:00 記念撮影・昼食
- 13:00 第 61 次南極地域観測隊 JA1AGS 山本貴士氏の講演
- 14:00 お楽しみ抽選会
- 16:00 閉会、後始末 (皆様のご協力をお願いします)、解散
(四国総合通信局による電子申請及びメーカーの展示を予定しています)

※なお、コロナ禍ですのでハムの集いの中止及び式次第、時間は予定より変更になる場合がありますのでご了承下さい。(支部報は当日ご持参頂きますようお願いいたします)

ハムの集いの中止の場合はホームページ等で中止のご案内を皆様方にお知らせしますので、よろしくお願ひいたします。

“はじめに”

JARL 本部の報告事項の「(1) 事業報告、収支予算、事業計画」についても、第 1 号議題、第 2 号議案と同じく、準備書面での質問を含む多くの質問及び提案がありました。

なお、JARL のホームページは「<http://www.jarl.org/index.html>」です、事業等詳細について掲載されていますので活用してください。

高知県支部の事業は、コロナ禍で令和 2 年度の行事は殆ど行事が中止となりましたが、JARL 高知県支部と四国総合通信局との合同でガイダンス局の実施、高知県マラソンコンテストの開催、非常通信訓練、みかん狩り等々開催し会員相互の親睦と地域への貢献を図る事業を実施してきました。

本年度もハムのつどい、高知みらい科学館事業との共催、高知県総合防災訓練への参加、みかん狩り等々、アマチュア無線を愛する皆さんとの親睦を図る事業を中心に計画していますので多くの皆さん方の参加をお願いします。



(四国総合通信局とJARL高知県支部合同のガイダンス局を五台山で令和2年11月5日実施)

1 JARL高知県支部HP

支部HPには、事業計画、予算、支部事業の予定や各種案内も掲載しています、皆様のご活用を期待します。

高知県支部HPのURLは
「<http://www.jarl.com/kochi/>」です。

※コンテスト委員会では令和3年度の高知マラソンコンテストより11件以上のサマリー、ログシートは全て電子申請で提出をお願いする事となります。
紙ログでの申請は10件以下となりますのでよろしくお願い致します。
また、高知マラソンコンテストの結果もHPに掲載しておりますのでダウンロードして各人で結果の確認をお願い致します。



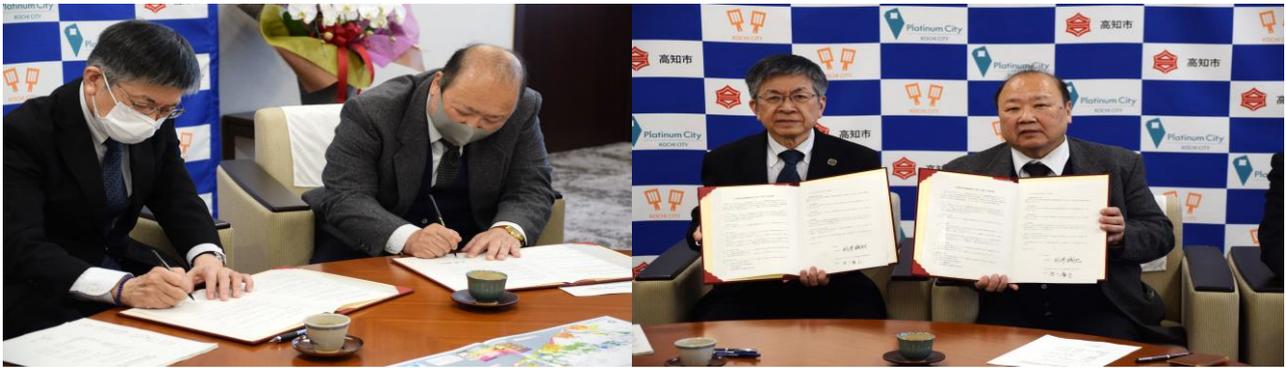
2 JARL高知県支部と高知市の災害時非常無線通信 に関する協定の調印式

大規模災害(南海トラフ地震)に備えてJARL高知県支部と高知市が令和3年3月8日に高知市役所の4階、特別応接室で岡崎誠也高知市長とJARL高知県支部長乃一廣己との間で災害時非常無線通信に関する協定書に署名、押印した協定が成立いたしました。

今までJARL高知県支部と正式に協定書を交わした自治体は無く高知県支部と協定を交わしたのは、高知市が初めてです。

これにより高知市は安心センター3階JARL高知県支部の無線機設置室をつくり、同センターの屋上にHF(7MHz~50MHz)、VU(14.4MHz, 43.0MHz)のアンテナを設置予定し、HAMクラブ(高知市防災HAMクラブ)も立ち上げを現在準備中です。

また現在、高知市にはJARLレピーターFM局(439.92MHz)が稼働中で災害時にはこのレピーターも役割を果たす事が出来ると思われまます。



(協定書に署名、署名後の公開)



3 J A R L 高知県支部主催の非常通信訓練

大規模災害に備え、高知県支部主催によるアマチュア無線局の非常通信訓練を、いの町天王の高知県立高知青少年の家で2月14日に開催、令和3年度の高知県総合防災訓練に向けての非常通信勉強会を開催しました。

参加された皆さんの中には初めて非常通信訓練に参加された方もおいで戸惑いながらの訓練でしたが、回を重ねるにつれ送受信での戸惑いなくなってきました。

近い将来発生するであろうと言われていす南海地震等大規模災害時には、白紙用紙に非常通信の内容が記入できるよう引き続き非常通信訓練を実施します。

令和3年度も9月に非常通信訓練を開催します、詳細は支部HPに掲載しますので多くの皆さんの参加をお願いします。

※本年令和3年度も高知県総合防災訓練は5月30日(日曜日)9:00~15:00まで須崎市神田の商業地域(桜川沿い)での実施予定で高知県との間で調整中です。

4 監査指導委員の諸活動

監査指導委員の活動は、電波障害に関する相談の受付や対策の指導、アマチュアバンド内のモニター、アマチュア無線に関する育成指導、JARLガイダンス局の運用・管理などが主な活動です。近年は、モニター業務が主体となっていてアマチュアバンドの使用区分を守らない局、呼出符号を送出しない局のモニターが主体となっています。

昨年度は、四国総合通信局との合同のガイダンス局の運用を令和2年11月5日に実施し、また受信環境クリーン月間の特別記念局**8N5CLEAN**の運用を高知県支部は8月1日から8月31日まで運用しました。

令和3年度はオリンピック記念局を8月1日~9月5日まで運用の為に受信環境クリーン月間の特別記念局**8N5CLEAN**の高知県支部での運用は10月1日から10月31日までの運用

5 みかん狩り

支部主催のみかん狩りを、令和2年11月22日（日）アマチュア無線を愛する皆さんの親睦の場として、香南市香我美町山北の高橋農園のみかん園でみかん狩りを実施しました。当日は天候も良く絶好のみかん狩参加者は18名、高橋さんの美味しいみかんを頬張りながら参加者相互の親睦を図り楽しい一時を過ごすことができました。来期もアマチュア無線を愛好する皆さんの親睦の場として、みかん狩りを実施しますので多くの皆さんの参加をお願いします。



(令和2年11月22日の山北のみかん狩り参加者記念写真)

【今年もみかん狩りに行こう】

- ★ 開催時期 令和3年11月23日（日）13時～15時
- ★ 開催場所 香南市香我美町山北 高橋盛さんのみかん園
- ★ 集合場所 現地集合 山北診療所の前の空き地駐車場
山北診療所の前の空き地に13時までに集合して下さい。全員そろったところでみかん園に移動します。
- ★ 参加料 1名200円（家族等を含む）。
- ★ 申込み受付 総務担当のJG5UWK 横山 隆典さんが受付します。
- ★ 申込み方法 電話又はメールでお申込み願います。（令和3年11月1日～11月20日）
お申し込みは、参加者名、電話番号、メールアドレスをお願いします。
電話（携帯）080-5662-8649 Email : jg5uwk@jarl.com

6 支部主催忘年会の開催

昨年度はコロナ禍で開催出来ませんでした。本年度も会員相互の親睦を図ることを目的とし忘年会を実施しますので多くの皆さんの参加を願います。

【忘年会で一年間の四方山の話しよう】

- ★開催日時 令和3年12月11日（土） 18時00分～20時00分
- ★開催場所 高知市大手筋1丁目5-9 土佐っ子
- ★参加料 1名5,000円（当日お預かりします）
- ★申込み受付 総務担当のJG5UWK 横山 隆典さんが受付します。
- ★申込み方法 電話又はメールでお申込み願います。（令和3年11月1日～11月26日）
お申し込みは、参加者名、電話番号、メールアドレスをお願いします。
電話（携帯）080-5662-8649 Email : jg5uwk@jarl.com

7 令和3年度事業計画

※コロナ禍ですので変更、中止の場合も有ります。

| 年月日 | 行事名称 | 開催予定場所 |
|--------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 2021年04月25日 | 支部役員・クラブ代表者会議 | いの町天王 県立青少年の家 |
| 2021年05月09日 | 南極越冬隊員&他局と交信体験(小中学生) | 高知市追手筋 オーテピア・みらい科学館 |
| 2021年05月23日 | 技術講習会(マラソンコンテスト 電子申請化講習会) | いの町天王 県立青少年の家 (13:00~16:00) |
| 2021年05月30日 | 高知県総合防災訓練 | 須崎市神田 商業施設周辺(桜川沿い) |
| 2021年06月13日 | 高知県ハムのつどい 中止 | 高知市布師田 地場産センター(多目的ホール) |
| 2021年06月27日 | 親子電波工作教室打合せ | いの町天王 県立青少年の家 |
| 2021年07月25日 | 支部役員・クラブ代表者会議 | いの町天王 県立青少年の家 |
| 2021年08月01日 | 親子電波工作教室(小4・5・6生対象) | 高知市追手筋 オーテピア・みらい科学館 |
| 2021年08月01日 | オリンピック記念局 | 8J5OLYMPIC 記念局の移動運用 |
| ~9月05日まで | 8J5OLYMPIC 記念局の運用 | 固定 500w~1Kw 以下海外向局を別途運用予定 |
| 2021年09月12日 | 支部役員・クラブ代表者会議 | いの町天王 県立青少年の家(13:00~14:50) |
| 2021年09月12日 | &非常通信訓練 | いの町天王 県立青少年の家(15:00~17:00) |
| 2021年10月01日 | 受信クリーン月間記念局 | 8N5CLEAN 記念局の移動運用 |
| ~10月30日まで | 8N5CLEAN 局の運用 | |
| 2021年10月17日 | 技術講習会(マラソンコンテスト 電子申請化講習会) | 香南市野市町 県立青少センター (13:00~16:00) |
| 2021年11月01日~ 11月10日まで | 高知県マラソンコンテスト | |
| 2021年11月06日 | 支部役員・クラブ代表者会議 | いの町天王 県立青少年の家 |
| 2021年11月23日 | ミカン狩り | 香美市山北 高橋農園 |
| 2021年12月11日 | 高知県支部忘年会 | 高知市大手筋 土佐っ子 |
| 2022年01月18日 | コンテスト委員会 | 場所未定 |
| 2022年02月20日 | 支部役員・クラブ代表者会議 | いの町天王 県立青少年の家 |

8 令和2年度決算報告

令和3年3月末決算

単位:円

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差額 | 備考 | |
|-------|---------|---------|---------|---------|--------------------|
| 前期繰越高 | 180,701 | 180,710 | 0 | | |
| 収入 | 支部費 | 250,200 | 25,0200 | 0 | 地方本部費 |
| | 賞典収入 | 0 | 2,880 | 2,880 | 高知賞8局分 |
| | 寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| | 受取利息 | 0 | 0 | 0 | |
| | 雑収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計 | 430,901 | 433,781 | 2,880 | | |
| 科目 | 予算額 | 支出額 | 差額 | | |
| 支出 | 会議費 | 35,000 | 10,361 | △24,639 | 役員・クラブ代表者会議 |
| | 催物費 | 63,000 | 13,081 | △49,919 | みかん狩り等, |
| | 渉外費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 通信費 | 5,000 | 1,260 | △3,834 | 会計報告切手代金 |
| | 交通費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 消耗品費 | 20,000 | 35,229 | 15,229 | プリンターインク、封筒代等 |
| | 事務印刷費 | 92,000 | 85,824 | △6,176 | 支部報印刷費等 |
| | コンテスト費 | 15,000 | 18,105 | 3,105 | 景品、送料等 |
| | 賞典費 | 0 | 210 | 210 | 高知賞ラベル送付料 |
| | 非常通信費 | 15,000 | 5,724 | △10,436 | 高知市と協定書の打ち合わせ切手代等、 |
| | 諸会費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 雑費 | 5,200 | 0 | △5,200 | |
| 支出合計 | 250,200 | 169,794 | 169,794 | | |
| 次期繰越高 | | 263,987 | 263,987 | | |

★ 収入金額 433,781円 — 支出額 169,794円 = 263,987円